

2008 年度

外国人留学生募集要項

(海外在住者用)

応用情報技術研究科

ウェブビジネス技術専攻

keg.edu
The Spirit: Courage of Students' freedom for education

京都情報大学院大学

1. 募集人員

専門職学位課程（専門職） 授与学位：情報技術修士(専門職) Master of Science in Information Technology (M.S. in IT)			
研究科	専攻	コース	入学定員
応用情報技術	ウェブビジネス技術	ウェブビジネス技術 ウェブシステム開発	80名

※上記の入学定員は、留学生・留学生以外をあわせた全体の人数です。

※コースは、入学手続き時に選択していただきます。

2. アドミッション・ポリシー

IT（ICT）分野は情報系・経営系の融合領域であり、その対象は複雑多岐にわたっており、この分野で活躍できる人材に対する産業界のニーズは多様化する一方です。入学者が工学部出身者に限定される従来型の工学系研究大学院のみにIT分野の人材育成を委ねていた従来の教育体制では、産業界の多様な人材供給のニーズに応えることは不可能でした。今後のわが国の産業・経済の発展のためには、極力多様なバックグラウンドを持った人材をIT分野の高度専門職業人として育成していくことが必要です。

こうした観点から、本学は、産業界が求めるIT分野の高度専門職業人を育成するために、出身学部を限定することなく、極力多様なバックグラウンドを有する意欲ある学生を広く受け入れる方針です。

〈入学者選抜に関する基本的な考え方〉

公平性・開放性・厳密性を旨とし、現時点での既修知識・技術の有無のみで判断するのではなく、当該受験者の潜在的能力をも勘案し、IT（ICT）を活用し実社会で活躍するリーダーたり得る素質と意欲を有する学生を選抜します。

なお、入学者数が定員に達していない場合でも、選抜の基準に見合わないときは不合格とすることがあります。

3. 出願資格

外国籍を有し、次の各号のいずれかに該当する者、あるいは4月入学生は2008年3月末、10月入学生は2008年9月末をもって該当する見込みの者

- (1) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- (2) 日本において外国人留学生として大学を卒業した者
- (3) 日本において外国人留学生として、専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定したものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 本学において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達した者
- (6) 外国において学校教育における15年の課程を修了し、もしくは外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了し、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと本学において認められた者
- (7) その他、本学において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

※出願資格（5）（6）に該当する者は、事前に入学資格審査が必要になります。

（詳細は10. 入学資格審査をご覧ください）。

※上記資格を証明するため、当該外国公館の証明の提出を求めることがあります。

4. 入学選考

志願者は、選考方法①、②のどちらかを選んで受験してください。

【選考方法①】

面接試験 提出された出願書類等に基づく面接および口頭試問
(一般常識および志願者の専門分野に関連した内容で行います。)

※時間、会場については、受験票送付の際にお知らせいたします。

【選考方法②】

書類審査 提出された出願書類等に基づいて行います。

※推薦書2名分(出身学校の指導教員や勤務先の上司など)を本学所定の用紙(様式4号)に記入し、提出してください。

5. 出願手続

(1) 入学選考料を6ページの「入学選考料の振込みについて」に従い納入のうえ、出願期間内に、出願書類等を電子メールもしくは郵送で以下の提出先に提出してください。※郵送の場合は、DHLやFedExなどで提出してください。(期間末日までに本学必着)

・ 出願期間 4月入学 : 2007年7月1日～2008年1月31日

10月入学 : 2008年6月1日～2008年7月25日

・ 提出先 [郵送の場合] 〒606-8225 京都市左京区田中門前町7
京都情報大学院大学 入学事務課

[電子メールの場合] admissions@kcg.edu

※いったん納入された入学選考料は、いかなる理由があっても返却しません。

6. 出願書類等

日本語以外で記載されている書類については、日本語訳を添付してください。(※日本語訳の添付が難しい場合は、英語もしくは中国語文書でも可。)

(入学資格審査該当者は、10. 入学資格審査に従って出願手続を進めてください。)

(1) 入学志願票

本学所定の用紙(様式1号)に記入してください。

(2) 受験票および写真票

本学所定の用紙(様式2号)に記入してください。(※選考方法②での志願者は、必要ありません。)

(3) 成績証明書

出身・在籍大学が作成し、厳封されたものを提出してください。

※出願資格(5)に該当する者は、最終出身学校が証明したものを提出してください。出願資格(6)に該当する者は、在籍する大学が証明したものを提出してください。

(4) 卒業(見込)証明書等

出身大学長証明のものを提出してください。学位授与機構から学位を授与された志願者は、学位記の写しまたは学位授与証明書を提出してください。

※出願資格(5)(6)に該当する者は、最終出身学校が作成したものを提出してください。ただし、大学に3年以上在学、かつ卒業対象者でない出願者は提出する必要はありません。

(5) 最終学歴の卒業証書の写し

(6) 健康診断書

本学所定の用紙（様式3号）に記入してください。出願日からさかのぼって3ヵ月以内に作成したものを提出してください。

(7) 自己紹介・志望動機 1,000字～2,000字程度

これまでの学習の経歴，志望動機，入学後の勉学の抱負，修了後の希望進路などを記載してください。詳細は6ページ「出願書類等記入上の注意」の「自己紹介文・志望動機，小論文について」をご覧ください。

(8) 小論文 2,000字～4,000字程度

テーマを自由に決めて小論文形式で論述してください。詳細は6ページ「出願書類等記入上の注意」の「自己紹介文・志望動機，小論文について」をご覧ください。

(9) 日本語または英語の能力証明書の写し

日本語能力試験の成績通知書，TOEFLスコアの結果等のコピーを提出してください。

※日本語および英語の能力証明書がある場合は，両方の結果等のコピーを提出してください。

(10) 経費支弁能力を立証する書類

a) 経費支弁書

所定のもので支弁者本人が母国語で記入し，志願者が日本語訳を付けてください。

b) 経費支弁者と申請人との関係を立証する資料（中国籍の場合：親族関係公証書）

c) 預金残高証明書原本等を証明する資料（中国籍の場合：存款証明原本，存単の写し*）

d) 預金通帳の写し等資金形成を明らかにする資料

①支弁者が企業等に勤務する場合は，在職証明書および報酬の支給金額を証明する資料

（中国籍の場合：在職証明書に係る公証書も必要）

②支弁者が企業等の役員の場合は，法人登記簿謄本*および収入または所得額を証明する資料

（中国籍の場合：会社営業許可書に係る公証書も必要）

③支弁者が個人経営者である場合は，営業許可書の写しおよび収入または所得額を証明する資料

（中国籍の場合：営業許可書に係る公証書も必要）

※上記①～③に該当する支弁者は，各項目に記載されている書類を提出してください。また，

上記以外の支弁者は，預金通帳の写し等資金形成を明らかにする資料（預金通帳の写し：全ページ）*を提出してください。

(11) 過去3年間の収入および納税証明書

(12) 戸籍またはこれに関わる証明書の原本（中国籍の場合：戸口簿の写し*および住民証の写し*）

申請人および経費支弁者両名の家族全員の分を提出してください。

(13) 写真4枚

縦4cm×横3cm 6ヵ月以内に撮影されたもの 裏面に国籍・氏名を記入してください。

(14) パスポートの写し（所持者のみ）

発行日，国籍，氏名，生年月日，性別等が記載されている全ページのコピーを提出してください。

(15) 入学選考料 30,000円

本学所定の銀行に日本円で振り込んでください。詳細は6ページ「出願書類等記入上の注意」の「入学選考料の振込について」をご覧ください。

※ただし，日本円で送金できない場合はUSドル（300USドル）で振り込んでください。

※円とドルのレートが大幅に変動した場合，入学選考料を変更することがあります。

(16) 推薦書(選考方法②での志願者のみ)

推薦書2名分(出身学校の指導教員や勤務先の上司など)を本学所定の用紙(様式4号)に記入し、提出してください。

(17) 参考資料(任意)

合否判定の際に審査の参考となる資料(国家資格や外国語能力等を証する書面、特別な職歴を示す書面、職務経歴書に準ずる書面、公表された著作や論文、推薦状等)を提出してください。ただし、提出については任意とします。

* 下線の資料については、鮮明な写真またはコピー(モノクロコピー可)を必ず提出してください。(写真については、デジタル撮影は不可。コピーについては、原本を原寸大で直接複写してください。)

※ 出願書類等に記載された個人情報、KCGグループが厳重に管理し、①入学選考に関わる書類の送付・連絡先の確認資料、②入学選考時の選考資料として、利用いたします。それ以外の目的で利用することはいたしません。

7. 合格者の発表

受験者には、合否結果を電子メールもしくは書面にて通知します。

8. 入学手続

入学選考に合格した者は所定の期日までに、次の入学手続を行ってください。詳細は、合否通知書に同封される入学手続書類に従ってください。所定の期日までに手続がなされない場合は、入学の意志のないものと認め、合格を取り消すことがあります。

- (1) 誓約書を、本学入学事務課へ提出してください。
- (2) 納付金を本学あてに納入してください。

9. 学費

学費は、以下のとおりです。

応用情報技術 研究科		入学金	授業料	教育拡充費	実験実習費
	第1年次	250,000円	700,000円	250,000円	600,000円
	第2年次		700,000円	250,000円	600,000円

- (1) 授業料、教育拡充費、実験実習費については、各々2分の1を前期学費および後期学費とします。
- (2) 2年を超えて在籍した場合の学費は、第2年次の学費を適用します。
- (3) 入学年度に校友会費(終身)30,000円を徴収します(初年度入学手続時)。
- (4) 修了年次に学位授与式諸経費等として、15,000円を徴収します。
- (5) 上記金額とは別に、学生教育研究災害傷害保険(学研災)と、学研災付帯賠償責任保険の保険料を徴収します。(2007年度の場合、1,350円)

※入学を辞退される場合は、必ず入学年度開始前(4月入学生は3月31日、10月入学生は9月30日まで)に書面にて申し出てください。なお、いったん受理した出願書類および入学選考料・入学金は返却いたしません。ただし、在留資格「留学」の取得ができなかった者については、出願書類および入学選考料以外は、返却いたします。

10. 入学資格審査

3. 出願資格(5)(6)に該当する入学志願者については、先に入学資格審査を行います。6. 出願書類等とあわせて、以下の書類を提出してください。

日本語以外で記載されている書類については、日本語訳を添付してください。(※日本語訳の添付が難しい場合は、英語もしくは中国語文書でも可。)

(1) 提出書類

① 入学資格認定申請調書

本学所定の用紙（様式5号）に記入してください。

② 推薦書

出願資格（6）に該当する者は、在籍する大学が作成し、厳封したものを提出してください。

③ 教育課程表

出願資格（6）に該当する者は、在籍する学科等の開講科目の講義内容等が詳細に記載されたものを提出してください。

(2) 審査方法

提出された書類（6. 出願書類等を含む）による審査を行います。

※入学資格審査が不合格となった場合は、入学選考料を返却します。

11. 奨学制度

本学では、将来、高度専門職業人として社会に貢献できる有能な人材を育成するために、独自の奨学制度を設けています。本学への進学を志望する学業・人物ともに優秀な者を、奨学生として募集します。奨学生を志願する者は、下記の要領で応募し、奨学生試験を受験してください。

(1) 奨学制度

種別	概要	定員
KCGI特別奨学生	在学中の実験実習費の全額と初年度の教育拡充費の全額が免除されます。	若干名
創立記念奨学生	初年度の実験実習費の全額が免除されます。	若干名
A種奨学生	初年度の授業料から25万円が免除されます。	若干名
B種奨学生	初年度の授業料から15万円が免除されます。	若干名
貸費生	卒業まで月額4万円が無利子で貸与されます。返還方法は貸与の終了した月の翌月から起算して、交付を受けた期間の倍の期間内に、貸与月額の2分の1倍以上の金額を毎月返還します。	若干名

(2) 応募方法

下記の書類をすべてそろえて、入学試験の出願書類に同封のうえ、出願期間内に本学入学事務課へ提出してください。

①必要書類

- a. 奨学生志願書（本学所定のもの）
- b. 成績証明書
- c. 卒業（見込）証明書
- d. 推薦書（任意。様式は自由とする）

※ただし、成績証明書、卒業（見込）証明書、推薦書（任意）については、入学試験の出願書類と重複して提出する必要はありません。

②試験日時・場所

原則として、本学入学試験と同日に行います。時間・場所は受験票送付の際にお知らせいたします。

③試験科目

筆記試験（小論文）、面接（入学試験の面接の際に同時に行います。）

④合否結果

入学試験の合否結果とともに、本人宛に通知します。

【出願書類等記入上の注意】

●記入について

日本語以外で記載されている書類については、日本語訳を添付してください。（※日本語訳の添付が難しい場合は、英語もしくは中国語訳でも可。）

●入学志願票について

1. 太枠内をフォームに従い、入力してください。（郵送の場合は、青または黒インクですべて記入してください。）
2. 現住所・緊急連絡先については、確実に連絡できるものを記入してください。
3. 郵送の場合は、写真の裏面に氏名を記入してください。

●受験票について

1. 太枠内をフォームに従い、入力してください。（郵送の場合は、青または黒インクですべて記入してください。）

●写真票について

1. 太枠内をフォームに従い、入力してください。（郵送の場合は、青または黒インクですべて記入してください。）
2. 写真の裏面に氏名を記入してください。

●自己紹介文・志望動機、小論文について

1. ワードプロで入力してください。
2. 各書類の最初に、表題と氏名を明記してください。
3. 小論文の内容は自由です。
例として次のようなものが挙げられます。

- ・ITとビジネスについて
- ・志願者の専門分野について
- ・時事問題について

●入学資格認定申請調書について

※入学資格審査が必要な者は、提出してください。

●入学選考料の振込について

1. 下記の振込口座に日本円またはUSドルで「電信扱い」で送金してください。

銀行名：りそな銀行 (RESONA BANK, LTD.)

支店名：京都支店 (Kyoto Branch)

所在地：〒604-8153 京都府京都市中京区烏丸通四条上ル箏町 691

(691 Takanna-cho Karasuma-Dori Shijo-Agaru Nakagyo-ku Kyoto, 604-8153 JAPAN)

電話番号：+81-75-221-3161

口座名義：京都情報大学院大学 (The Kyoto College of Graduate Studies for Informatics)

預金種類：普通預金 (Ordinary Account[Savings Account])

口座番号：2363907

所在地：〒606-8225 京都府京都市左京区田中門前町7番地

(7 Tanakamonzen-cho Sakyo-ku, Kyoto, 606-8225 JAPAN)

電話番号：+81-75-681-6332

国際銀行間通信協会コード：DIWAJPJT (SWIFT CODE)

2. 送金時の手数料は志願者が負担してください。
また、日本の銀行でも手数料 (1,500円) が徴収されますので、計 31,500円を送金してください。
※USドルの場合は手数料 (15USドル) が徴収されますので、計 315USドルを送金してください。
3. 取扱銀行の収納印のある「振込利用明細票」の写しを、その他の出願書類とともに本学へ提出してください。
4. 送金者の名義は志願者本人としてください。
5. いったん納入された入学選考料は、いかなる事情があっても返却しません。ただし、入学資格審査受験者で、入学資格審査に不合格となった場合は返却します。

プライバシーポリシー

■基本方針

KCG グループは、京都情報大学院大学、京都コンピュータ学院（洛北校、鴨川校、京都駅前校）、京都日本語研修センター、株式会社ケーシージーキャリア、株式会社ケーシージーから構成されたグローバルな教育機関の集合体です。

I T化が進む現代において、その意義が大きくなっている個人情報に関して、KCG グループでは、以下の基本方針に基づき、その取扱いを行います。

1. KCG グループは、個人の尊重という理念に基づいて個人情報をとらえ、その取扱いをいたします。
2. KCG グループは、個人情報を適法かつ適正な方法で取得いたします。
3. KCG グループでは、収集した個人情報を、より効果的な教育実現のためにグループ内で適切に管理し、有為に活用いたします。
4. KCG グループは、収集した個人情報を当該個人の意思に反する漏洩・侵害行為などから徹底して保護いたします。
5. KCG グループは、個人情報に対する教職員・学生の意識の向上に努めるとともに、個人情報保護に関するグループ内規程を定め、組織的な体制づくりとその継続的な見直しを行います。
6. KCG グループは、個人情報の保護に関する法律、その他の法令を遵守いたします。

問 合 せ 先 京都情報大学院大学 入学事務課
<http://www.kcg.edu/> E-mail: admission@kcg.ac.jp

京都情報大学院大学